

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成21年11月26日(2009.11.26)

【公開番号】特開2009-232853(P2009-232853A)

【公開日】平成21年10月15日(2009.10.15)

【年通号数】公開・登録公報2009-041

【出願番号】特願2009-136863(P2009-136863)

【国際特許分類】

C 1 2 Q 1/04 (2006.01)

C 1 2 N 5/06 (2006.01)

C 1 2 N 5/10 (2006.01)

C 1 2 Q 1/48 (2006.01)

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

【F I】

C 1 2 Q 1/04 Z N A

C 1 2 N 5/00 E

C 1 2 N 5/00 B

C 1 2 Q 1/48

C 1 2 N 15/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成21年9月15日(2009.9.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

造血幹細胞（HSC）またはその子孫の増殖および／または分化を制御する方法であって、該方法は、HSCまたはその子孫中のヒアルロン酸（HA）の活性を調整することを含み、該HA活性の調整を、HAのアンタゴニストまたは阻害剤を用いて実行する、方法。

【請求項 2】

アンタゴニストまたは阻害剤が、ヒアルロン酸結合蛋白質（HABP）またはヒアルロニダーゼ（HY）である、請求項 1 記載の方法。

【請求項 3】

それを必要としている被験体の、造血幹細胞（HSC）またはその子孫の非制御的増殖からくるHSC関連状態を処置するための、HSCまたはその子孫内での、ヒアルロン酸（HA）の活性を制御する、HAのアンタゴニストまたは阻害剤である作用物質の有効量を含む医薬組成物。

【請求項 4】

状態が、急性骨髄性白血病（AML）および慢性骨髄性白血症（CML）からなる群から選択される、請求項 3 記載の医薬組成物。

【請求項 5】

それを必要としている被験体の、造血幹細胞（HSC）またはその子孫の分化からくるHSC関連状態を処置するための、HSCまたはその子孫内での、ヒアルロン酸（HA）の活性を制御する、HAのアンタゴニストまたは阻害剤である作用物質の有効量を含む医薬組成物。

【請求項 6】

作用物質が、ヒアルロン酸結合蛋白質（H A B P）またはヒアルロニダーゼ（H Y）である、請求項 3 ～ 5 のいずれか 1 項記載の医薬組成物。